

東山荘

聴いて

触って

味わって

# 和の音

## いろは お座敷で楽しむ三味線講座

江戸から明治にかけて大流行した <sup>とどいつ</sup> 都々逸。そのもとになった <sup>ごうどぶし</sup> 熱田神戸節。  
お座敷で聴く <sup>はうた こうた</sup> 端唄、小唄。三味線で唄う文化を東山荘の和室でじっくりご鑑賞。  
後半は 都々逸と三味線を体験できます。お抹茶・きよめ餅付き！



【出演・講師】

はながさこまさ  
**華房小真**  
(とどいつー小真)

端唄華房莉華の会 家元/  
熱田神戸節・とどいつ保存会 副会長

# 9月7日(土)

令和6年

- 12:15 開場 ※茶室にて呈茶
- 13:00 鑑賞 (小唄、端唄、都々逸、熱田神戸節)
- 14:00 体験 (都々逸、三味線)
- 14:45 終演予定  
※終演後、施設の見学ができます(15:30まで)

**お申し込み** (先着順/電話受付)

8月10日(土) 9:00 から  
熱田文化小劇場 TEL:052-682-0222



きよめ餅は、江戸時代に熱田神宮の西に設けられた  
きよめ茶屋に因み「きよめ餅」と名付けられました。  
熱田神宮詣にはかかせないお土産です。

熱田神戸節は、当時宿場町として賑わった  
「七里の渡し」付近、熱田区神戸町で生まれ、  
江戸に渡り「都々逸」として流行しました。



## きよめ餅総本家

☎052-681-6161

名古屋市熱田区神宮三丁目7番21号 <http://www.kiyome.net>

定員 20名 (要事前申込)

料金 一般2,000円

※友の会会員・障がい者等(障がい者手帳をお持ちの方  
ご本人と付添お一人まで)1,800円

※未就学児入場不可

※料金は当日ご精算ください

会場 **東山荘 第一和室**

国登録有形文化財(建造物)



□地下鉄  
桜通線「瑞穂区役所」下車  
1番出口より東へ徒歩12分  
□市バス  
「田辺通2丁目」下車  
西へ徒歩5分  
(金16号系統・栄20号系統)